

幼児の笑顔のために

幼児教育支援センターだより

平成29年7月10日 NO.16

流山市教育委員会指導課

幼児教育支援センター発行

TEL 7154-8081

夏ならではのいろいろな体験ができるこれからの時期が楽しみです。また、来春から一年生になるお子様のご家庭ではランドセルの話題が出てくる頃でしょうか。親子で一緒に体を思いっきり動かし、いっぱい会話をして、楽しい時間をたくさん過ごせるようにと願っています。子どもは「親の背中をみて育つ」と言われています。大人が前向きに生きている姿をみせ、子どもが夢と希望を持てるようにしましょう。

小学校生活がスタートした時、お子様から「早く行きたいな・・・」と言えるように、家庭でも小学校に期待や希望を持って過ごしましょう。子どもは日々成長します。ほめたり励ましたりすることがなご一層、子どもを成長させます。家庭でも小学校に行く準備を心がけて生活しましょう。一例を紹介します。

小学校が楽しくなる！

おはよう！ おやすみなさい！

挨拶は子どもの顔を見て、毎日続けましょう。その日の体調がわかります。生活リズムを整えることは学習のスタートにとっても大切です。

あのね・・・

子どもがお話できるように、お風呂や寝る前など、ゆったりとした気持ちで子供と向き合しましょう。子どもが話をしたときは、一緒に会話を楽しみましょう。感じたことや思ったことを、言葉にできることは、一年生の学習の基礎になります。



自分でできるよ！



幼稚園や保育園に持っていくものを自分でカバンに出し入れさせましょう。毎日の通園時に、カバンは自分でもたせましょう。小学校でも自分のことが自分でできることは、自立の一步です。

公園であそぼう！

一緒に遊んだり、見守ったりして楽しみましょう。外遊びは脳も心も体も成長します。体を巧みに動かし敏速に行動できることは、危険回避にもなります。健康な体と自己判断できるように育てる

おもしろーい！

子どもの行動や言葉には面白いことを見つけている一瞬がたくさんあります。幼児期ならではの成長を家族や親子で楽しみましょう。楽しく毎日が過ごせることは大切です。

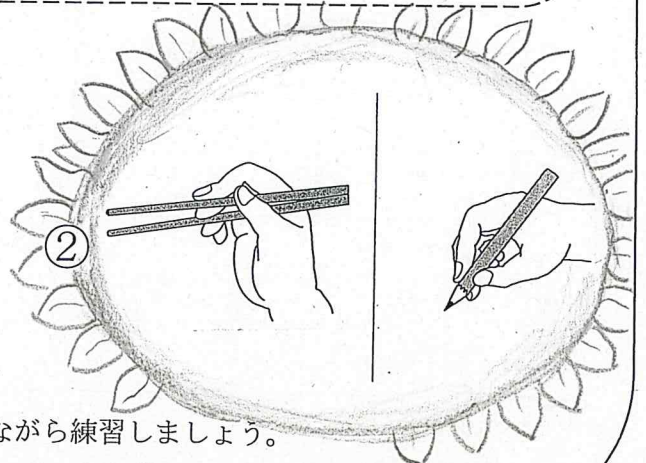
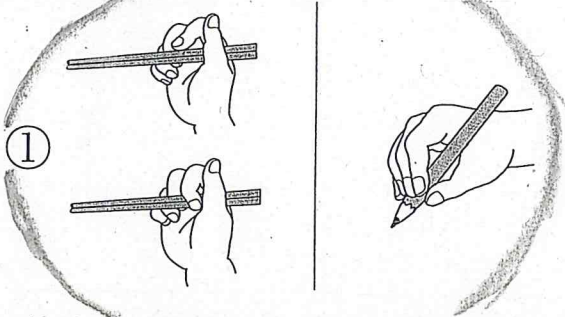


毎日の生活・体づくりは大切！

日々の生活や遊び、体づくりが小学生になって「一人で身支度ができる」「身の回りの整理整頓が自分でできる」「困ったことが話せる」「話を聞いてわかる」「鉛筆が上手に持てる」など学校生活に必要なことが育ちます。体がしっかりと育つと椅子に座っての勉強も、ランドセルを背負っての通学も、新しい友達と遊ぶこともできます。

また、小学校では鉛筆を使うことがたくさんあります。「鉛筆が正しく持てる」と字もきれいに書け、「いろいろな線をたくさん書く」と自由自在に線が書けるようになり、文字を書くことが楽しくなります。幼児期に鉛筆が正しく持てるようになると良いですね。

「鉛筆・箸の持ち方」



★ ①から②に発達していきます。無理なく励ましながら練習しましょう。

★ やわらかい鉛筆（2B）やクレヨンで好きな絵やいろいろな線をたくさん書きましょう。

* — * — * — * — * — *

相談室だより ⑧

* — * — * — * — *

イライラをしずめる呪文！



★「早く！と言えは言うほど遅くなる」

★「“おっとり”なのは、この子の長所」

★「少し遅くても、元気ならいいじゃない」

★「この子が学ぶために、これは必要な時間」

★「育児は育自、子育ては自分育て」

★「今、もしも私がこの子だったら」

お母さんは、忙しくてやることが多いのに 子どもはおかまいなしにゆっくり・・・。

グズグズしている子どもにイライラして・・・。 ついつい・・・。

そんな時に心を落ち着け、前向きになれるように呪文をと覚えてみましょう。

* — * — * — * — * — * — * — * — * — * — *

幼児教育相談

TEL 04-7154-8781

月・火・木曜日 9時～14時

- 幼稚園・保育所・保育園に元気に通っていますか。
- 小学校入学にむけての心配はありませんか。
- 落ち着きがない、偏食、友達と遊べないなど子育てに困っていませんか。

流山市幼児教育支援センターでは、幼稚園・保育所（園）に通っている幼児の保護者や先生の悩みに寄り添って、支援をしています。まずは電話でお話を・・・。